

## リリース 7.0 から 7.1 への変更

---

1. リリース 7.1 は、TransEra 社製 Model 600 GPIO カードや HP 社製 E2075 GPIO カード、および TAMS 社製 60622 GPIO カードに対応しています。GPIOs ドライバは全てのオペレーティングシステムで、TransEra Model 600 GPIO カード対応の GPIO ドライバは、Windows 95/98 のみでご利用いただけます。TransEra Model 650 GPIO カードについては、今後のリリースで対応する予定です。
2. リリース 7.1 では、GUI (Graphics User Interface) による新しい操作環境に加え、旧バージョンからの HTBasic ユーザに馴染みのある従来型の操作環境も提供しています。この操作環境を使うには、GUI 版のフルインストールを行ってから、HTBwin.bak という実行ファイルの名前を HTBwin2.exe に変更します。この操作環境には、SEPARATE ALPHA 機能と GUI 版用の新機能を除き、GUI 版と同様の修正および拡張を施してあります。
3. リリース 7.1 では、BASIC Plus に完全対応していません。BASIC Plus をお使いになるには、従来型の (非 GUI) 環境をご利用ください。
4. デフォルトでは、「プログラムが変更されました(Program Modified)」ダイアログボックスは有効 (表示) に設定されています。これを無効 (非表示) にするには、AUTOST に次の 1 行を挿入します:

```
CONTROL KBD,100;0
```

リリース 7.1 では、プログラムへの変更をコード指定することにより、このダイアログボックスを非表示にすることができます。

5. 「『テキストと画像を分離(SEPARATE ALPHA FROM GRAPHIC)』モードで、あらかじめ描画された画像に ALPHA を重ねてテキストデータを載せる場合、テキストを載せる部分 (行) が黒く表示される。」  
リリース 7.1 ではこれを解消しました。
6. 「Windows 95 環境では、物理ポートに直接接続するか、ネットワークポートへマップしない限り、Windows のデフォルトプリンタへ印刷できない。使用プリンタがネットワークプリンタのみにマップされていてポート番号が無い場合、エラー 404 が発生する。」  
ポートにマップされていないプリンタへも印刷ができるように改善しました。
7. 「HTBasic から『プリンタ設定』ダイアログボックスを使って ISC 10 にマップ済みの Windows プリンタを変更することができない。デフォルト設定として残ってしまう。」  
指定のプリンタを ISC 10 へマップしなおすように修正しました。

---

### [お問い合わせ先]

**アイネット株式会社** 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-1-9 川合ビル 7F

Tel: 03-5623-2301 Fax: 03-5623-2305

E-Mail: sales@i2net.co.jp URL: <http://www.i2net.co.jp>

8. Windows NT 環境では LIF 転送ユーティリティ (HPCOPY, HPCAT, および HPPURGE) が機能しません。DOS または Windows3.x や 95/98 環境では完全機能します。NT マシンをお使いの場合、以下のいずれかをお勧めします。
- 1) DOS の前バージョンを起動して必要な転送作業を行う
  - 2) DOS のブートディスクから起動して必要な転送作業を行う
  - 3) 他業者から転送ユーティリティを購入する

9. GPIB カード用の HPIBS (SICL) デバイスドライバを更新し、OUTPUT および ENTER 文を使って大容量のデータ転送ができるようにしました。

10. 「SICL GPIB デバイス使用時にタイムアウトが機能しない。」  
これまで、以下のプログラムでタイムアウトが機能していませんでした。今回のリリースで完全に動作するようになりました。

```
5  LOAD BIN "HPIBS;TIMEOUT 1"
10  ON TIMEOUT 7,1 GOTO Timetrap
20  Testsub
30  STOP
35  !
40  Timetrap: PRINT "TIMEOUT - MAIN"
50  END 55 !
60  SUB Testsub
70  ON ERROR GOTO Errtrap
80  ENTER 700;A$ ! No Instrument @ 700 Address (700 アドレスに機器なし)
90  PRINT "No Timeout" ! This message shouldn't be printed (印刷されないはず)
100 SUBEXIT
110 Errtrap: PRINT "Sub ERROR : ["&ERRM$&"]"
120 SUBEND
```

11. リリース 7.1 での GPIB 対応は、HPIBS, GPIBNI, および GPIB の 3 ドライバに限られます。NAT488.1 準拠の旧型カードをご使用の場合、488.2 または SICL 準拠するようにハードウェアを更新するか、引き続きバージョン 6.1 をご利用ください。

12. DUMP ALPHA および DUMP GRAPHICS を行う場合、DUMP DEVICE オプションを使って各デバイス毎に、各面のダンプができるようになりました。これまでは、WIN-DUMP のみに限られていた機能です。

13. 「語順整列した (Lexical order) ファイルに対して、コントロールツールのいくつかの機能ボタンが反応しない。」  
今回リリースでは完全に機能します。

14. SCRATCH ALL コマンドを使って MSI をリセットし、起動時のディレクトリに戻せるようになりました。このコマンドはこれまで MSI に対しては無効でした。

---

[お問い合わせ先]

**アイネット株式会社** 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-1-9 川合ビル 7F  
Tel: 03-5623-2301 Fax: 03-5623-2305  
E-Mail: sales@i2net.co.jp URL: <http://www.i2net.co.jp>

15. GRAY オプションはこれまで PS-DUMP ドライバに対して機能していませんでした。  
ポストスクリプトを GRAY スケールで DUMP できるように修正しました。 .
  
16. INPUT コマンドでの入力文字数は、これまで 63 までに制限されていました。今回リリースからは、256 文字を扱うことができます。
  
17. CAT コマンドを CONFIGURE LONGFILENAMES ON スイッチと併用すると、年数を 4 桁フォーマットで扱います。このスイッチはデフォルトで有効になっています。
  
18. プログラムウィンドウ表示用に、以下の GESCAPE CRT コードを追加しました。
  - 46 ツールバーを非表示
  - 47 ツールバーを表示
  - 48 ステータスバーを非表示
  - 49 ステータスバーを表示
  - 50 メインメニューを消去
  - 52 親ウィンドウの境界線を非表示
  - 53 親ウィンドウの境界線を表示
  - 54 親ウィンドウの「最小化(Minimize)」ボタンを無効にする
  - 55 親ウィンドウの「最小化(Minimize)」ボタンを有効にする
  - 56 親ウィンドウの「最大表示(Maximize)」ボタンを無効にする
  - 57 親ウィンドウの「最大表示(Maximize)」ボタンを有効にする
  - 58 親ウィンドウの「閉じる(Close)」ボタンを無効にする
  - 59 親ウィンドウの「閉じる(Close)」ボタンを有効にする
  
19. プログラム・サブウィンドウ(子ウィンドウ)表示用に、以下の GESCAPE CRT コードを追加しました。
  - 130 ウィンドウを最大化
  - 131 ウィンドウを隠す
  - 132 ウィンドウを再表示
  - 135 ウィンドウを再前面に配置
  - 137 タイトルバーの有効化フラグを返す
  - 138 タイトルを表示/非表示
  - 141 ウィンドウを最小化
  - 152 親ウィンドウの境界線を非表示
  - 153 親ウィンドウの境界線を表示
  
20. CAT でのディレクトリ制御用に、以下の KBD 制御レジスタ・コードを追加しました。
  - 204 CAT 実行時、ディレクトリのファイル計数を切り替え
    - 0 - ファイルをカウントする
    - 1- ディレクトリのファイルを計数しない(0 を返す)

---

[お問い合わせ先]

**アイネット株式会社** 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-1-9 川合ビル 7F  
Tel: 03-5623-2301 Fax: 03-5623-2305  
E-Mail: sales@i2net.co.jp URL: <http://www.i2net.co.jp>

21. キーボードおよびマウス操作に、以下の KBD 制御レジスタ・コードを追加しました。

203 ON KBD\$でのマウス操作によるやり取りを

0 - 許可する

1 - 許可しない

205 ON KBD\$でのマウスクリックによるやり取りを

0 - 許可する

1 - 許可しない

22. オンラインヘルプを Windows 2000 形式で表示できるようになりました。

---

[お問い合わせ先]

**アイネット株式会社** 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-1-9 川合ビル 7F

Tel: 03-5623-2301 Fax: 03-5623-2305

E-Mail: [sales@i2net.co.jp](mailto:sales@i2net.co.jp) URL: <http://www.i2net.co.jp>